

中国日本商会

# 会員企業景気・事業環境認識アンケート結果

2023年10月12日



# 目次

**1** アンケート実施の概要

**2** I 景況認識  
II 事業環境認識

**3** 公表内容に対するアンケート



# 1. アンケート実施の概要

## アンケート目的

- 在中国日本企業の景況及び事業環境に対する認識を適時適切に把握するとともに、これを積極的に発信することを通じて、在中国日本企業を取り巻く事業環境の改善を図る

## 実施対象

- 在中国日本企業約8300 を対象とした

## 実施時期

- 2023年9月8日～2023年9月22日

## 回答状況

- 1410の有効回答を取得し、内訳は、製造業871、非製造業539

## 備考

- 図表の数値は四捨五入しているため、合計が必ずしも100%とはならない

# 1. アンケート実施の概要（続き）

## 地域別の回答内訳

地域		回答数		内訳	
		有効回答数	構成比	製造業	非製造業
地区別 ( )内 有効回答総数	市/省/自治区	1,410	100.0%	871	539
華北 (363)	北京市	137	9.7%	55	82
	天津市	58	4.1%	39	19
	遼寧省	147	10.4%	89	58
	河北省	9	0.6%	9	0
	吉林省	8	0.6%	6	2
	陝西省	3	0.2%	2	1
	黒竜江省	1	0.1%	0	1
	内モンゴル自治区	0	0.0%	0	0
	寧夏回族自治区	0	0.0%	0	0
	新疆ウイグル自治区	0	0.0%	0	0
	甘肅省	0	0.0%	0	0
	青海省	0	0.0%	0	0
華東 (773)	上海市	316	22.4%	143	173
	江蘇省	223	15.8%	182	41
	山東省	125	8.9%	78	47
	浙江省	75	5.3%	60	15
	福建省	23	1.6%	16	7
	安徽省	11	0.8%	8	3
	江西省	0	0.0%	0	0
華南 (206)	広東省	204	14.5%	143	61
	広西チワン自治区	2	0.1%	2	0
	海南省	0	0.0%	0	0
華中 (47)	湖北省	45	3.2%	26	19
	河南省	2	0.1%	1	1
	湖南省	0	0.0%	0	0
西部 (21)	重慶市	2	0.1%	0	2
	チベット自治区	0	0.0%	0	0
	四川省	18	1.3%	11	7
	貴州省	0	0.0%	0	0
	雲南省	1	0.1%	1	0

# 1. アンケート実施の概要（続き）

❖ 製造業では電気・電子機器、非製造業では商社からの回答が最多となった。

## 業種別

	有効回答	構成比
<b>製造業 計</b>	<b>871</b>	<b>100%</b>
電気・電子機械	179	21%
一般機械	130	15%
化学	110	13%
その他	106	12%
輸送用機械	96	11%
鉄鋼・非鉄	85	10%
食料品	47	5%
プラスチック製品	31	4%
繊維	23	3%
医療機器・用品	18	2%
事務用機械器具	18	2%
医薬	16	2%
消費財	12	1%

	有効回答	構成比
<b>非製造業 計</b>	<b>539</b>	<b>100%</b>
商社	174	32%
その他	142	26%
運輸・通信	75	14%
金融（元：銀行）・ 保険・証券	61	11%
情報通信	45	8%
建設・土木	22	4%
小売	20	4%

## 販売先別

計	有効回答 (複数可)	回答数比
中国国内	1,311	93%
日本	725	51%
アジア（日本、中国 以外）	348	25%
欧州	192	14%
米州	176	12%
その他	46	3%

# 1. アンケート実施の概要（エグゼクティブサマリー）

- 今回初めて、在中国日本企業に対して、景況及び事業環境に関するアンケートを実施させていただいた。その結果、**約1,400の有効回答**を取得することができた。ご協力いただいた在中国日本企業の皆さんにお礼を申し上げます。
- アンケート結果を見ると、**在中国日本企業の景況認識は、引き続き厳しい**。特に、華南、華中、西部の地域において厳しい。
- **今年の投資額について「今年は投資をしない」及び「前年より投資額を減らす」の回答は約5割**となっているが、**「前年同額」の回答も約4割**となった。**景況認識が厳しい中でも、中国でビジネスを継続しようとする在中国日本企業は多い**。
- **事業環境の満足度については「非常に満足」及び「満足」の回答と「非常に改善してほしい」及び「改善してほしい」の回答数が同程度**となった。また、**国内企業と「同等に扱われている」の回答は約7割**となっている。
- 一方で、「国内企業と同等に扱われていない」と回答した企業が**「同等に扱われていない」と思う分野として、「規制執行」及び「政府の財政支援／補助金（研究開発支援、投入コストなど）」**の回答が多かった。
- 中国国内における**補助金／優遇を受けたことがあるという回答は、製造業は約5割であった一方で非製造業は約3割**となり、対照的な結果となった。
- **事業経営における課題として「人件費の上昇」と「国際情勢の影響」**の回答が多かった。
- 今後、四半期に一度、アンケートを実施することとしており、次回以降のアンケート結果では、過去の結果との比較やそれに基づく考察、更に事業環境に向けた具体的な要望などについても取り上げていきたい。

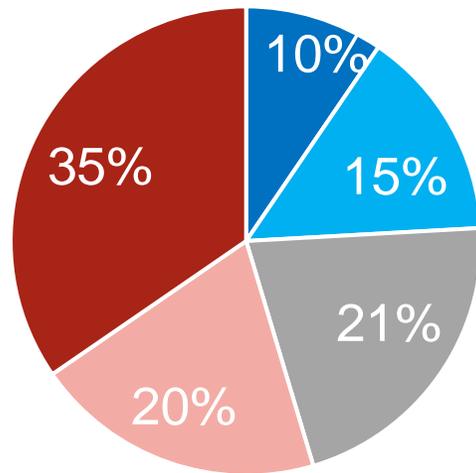
## 2-I 景況認識（売上の動向）

### 1. 9月22日現在の売上の動向について、前期比での結果

（上昇→5%以上/ やや上昇→5%以下/ 変化なし/ やや低下→5%以下/ 低下→5%以上）

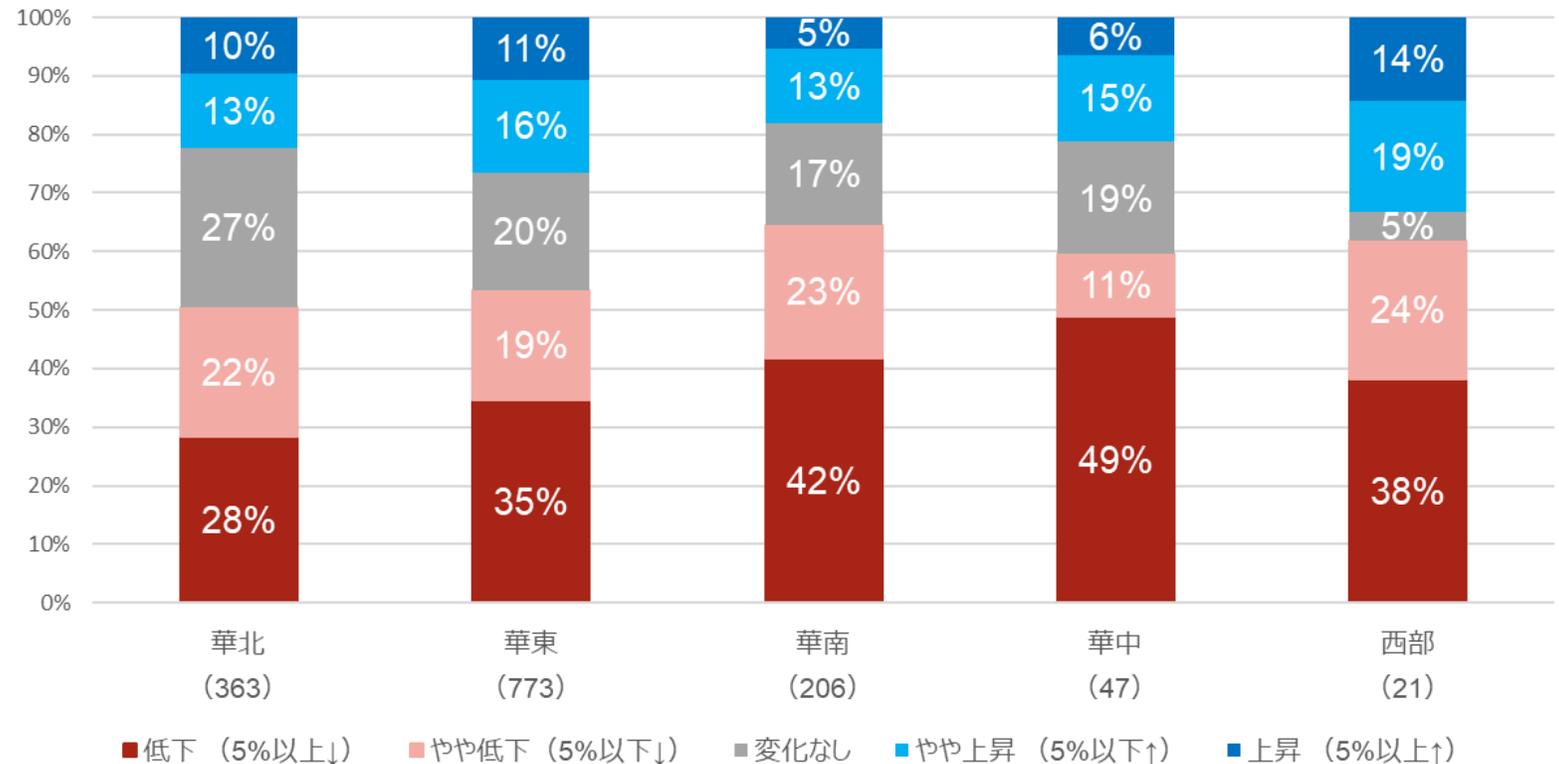
➤ 中国全体では「低下」および「やや低下」の割合が約5割となっており、地域別では華南、華中、西部が約6割となっている。

直近四半期と比べた売上の動向（中国全体）



■ 上昇 (5%以上↑) ■ やや上昇 (5%以下↑) ■ 変化なし  
■ やや低下 (5%以下↓) ■ 低下 (5%以上↓)

直近四半期と比べた売上の動向（地域別）



単位：回答数割合（%）、（ ）内は回答数

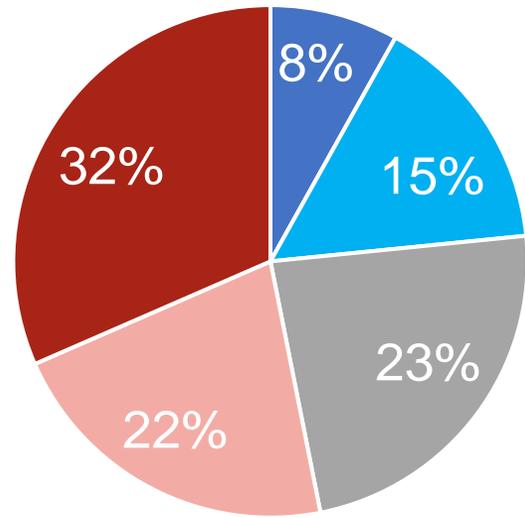
## 2-I 景況認識（営業利益の動向）

### 2. 9月22日現在の営業利益の動向について、前期比での結果

（上昇→5%以上/ やや上昇→5%以下/ 変化なし/ やや低下→5%以下/ 低下→5%以上）

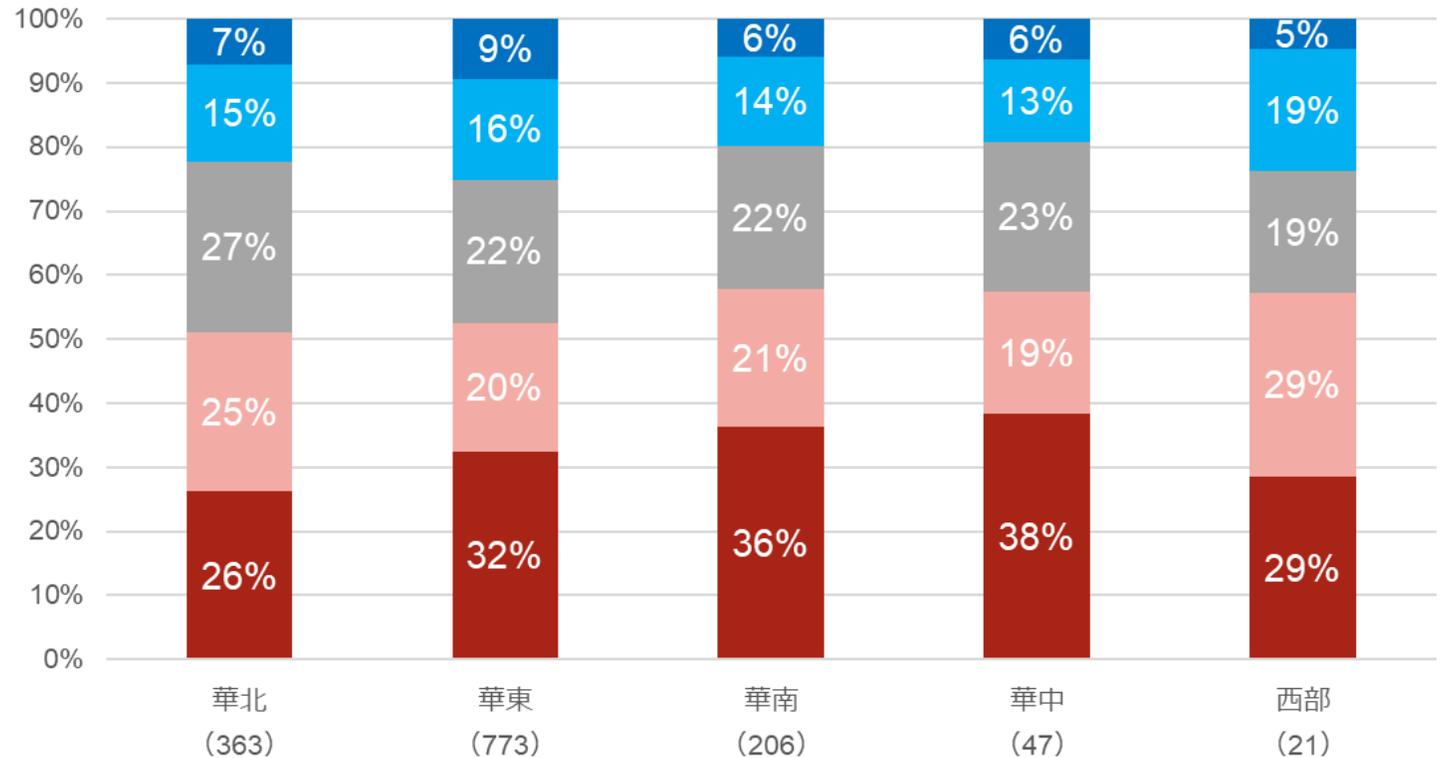
➤中国全体では「低下」および「やや低下」の割合が約5割となっており、地域別では華南、華中、西部が約6割となっている。

直近四半期と比べた営業利益の動向（中国全体）



■ 上昇 (5%以上↑) ■ やや上昇 (5%以下↑) ■ 変化なし  
■ やや低下 (5%以下↓) ■ 低下 (5%以上↓)

直近四半期と比べた営業利益の動向（地域別）



■ 低下 (5%以上↓) ■ やや低下 (5%以下↓) ■ 変化なし ■ やや上昇 (5%以下↑) ■ 上昇 (5%以上↑)

単位：回答数割合 (%)、( ) 内は回答数

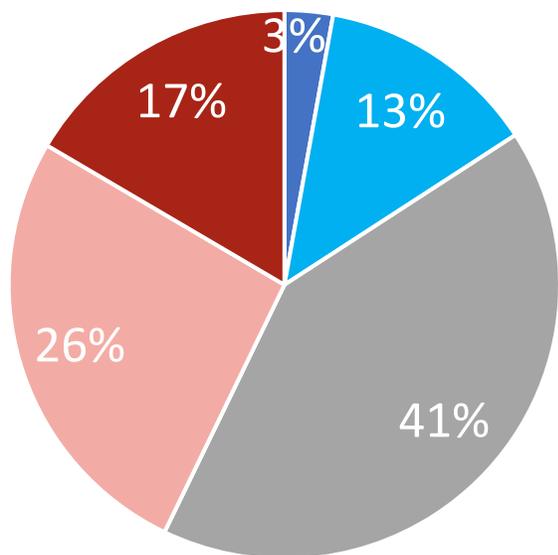
## 2-I 景況認識（販売価格の動向）

### 3. 9月22日現在の販売価格の動向について、前期比での結果

（上昇→5%以上/ やや上昇→5%以下/ 変化なし/ やや低下→5%以下/ 低下→5%以上）

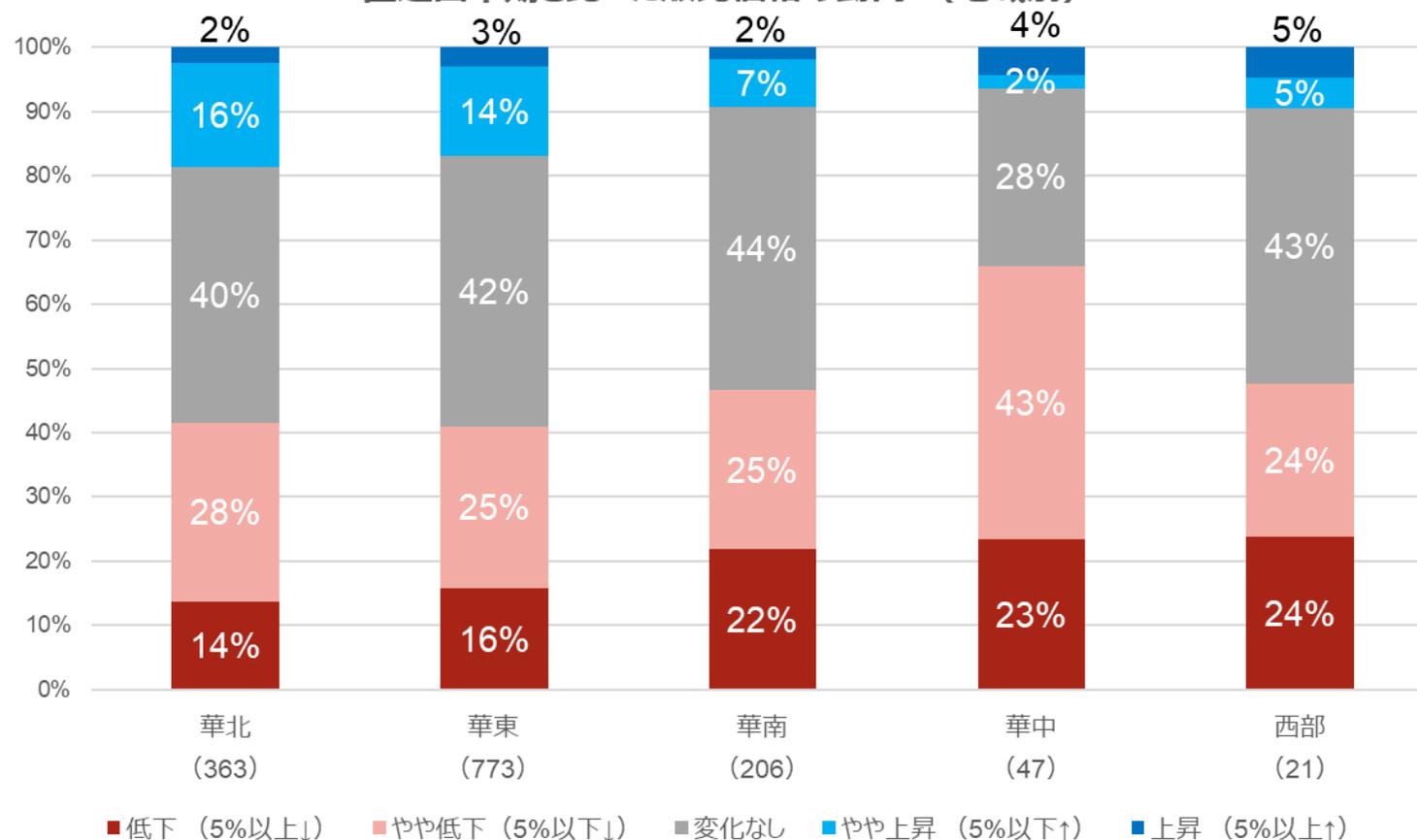
- 中国全体では「低下」および「やや低下」の割合が約4割となっており、また、「変化なし」の割合が約4割となっている。
- 地域別では華中で「低下」及び「やや低下」の割合が約6割となっている。

直近四半期と比べた販売価格の動向（中国全体）



■ 上昇 (5%以上↑) ■ やや上昇 (5%以下↑) ■ 変化なし  
■ やや低下 (5%以下↓) ■ 低下 (5%以上↓)

直近四半期と比べた販売価格の動向（地域別）



単位：回答数割合 (%)、( ) 内は回答数

## 2- I 景況認識（「上昇」と回答された場合）

（現在の売上、営業利益、販売価格の動向について、前期比で「上昇」と回答された場合の要因）

### 4-1. 1~3の質問にて、「上昇」と回答された場合について、重要度の高い3つの要因

➤ 中国全体では第1の要因として、「国内需要（売上）の動向」がトップとなり、約6割を占めている。

#### 中国全体

第1の要因		第2の要因		第3の要因	
国内需要（売上）の動向	61%	販売価格の動向	37%	その他	28%

#### 地域別

	第1の要因		第2の要因		第3の要因	
華北	国内需要（売上）の動向	53%	販売価格の動向	36%	販売価格の動向	28%
華東	国内需要（売上）の動向	63%	販売価格の動向	37%	その他	30%
華中	国内需要（売上）の動向	100%	海外需要（売上）の動向、販売価格の動向	50%	材料価格の動向	50%
華南	国内需要（売上）の動向	67%	販売価格の動向	44%	海外需要（売上）の動向、販売価格の動向、人件費の動向	22%
西部	国内需要（売上）の動向	100%	海外需要（売上）の動向	100%	販売価格の動向	100%

## 2- I 景況認識（低下と回答された場合）

（現在の売上、営業利益、販売価格の動向について、前期比で「低下」と回答された場合の要因）

### 4-2. 1~3の質問にて、「低下」と回答された場合について、重要度の高い3つの要因

➤ 中国全体では第1の要因として、「国内需要（売上）の動向」がトップとなり、約7割を占めている。

#### 中国全体

第1の要因		第2の要因		第3の要因	
国内需要（売上）の動向	74%	販売価格の動向	40%	人件費の動向	26%

#### 地域別

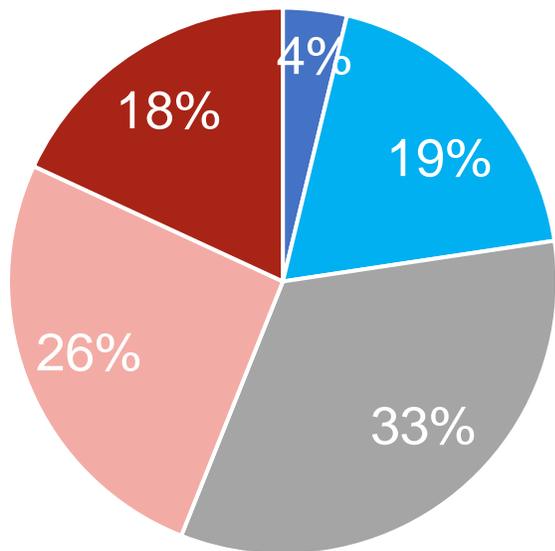
	第1の要因		第2の要因		第3の要因	
華北	国内需要（売上）の動向	72%	販売価格の動向	31%	人件費の動向	33%
華東	国内需要（売上）の動向	74%	販売価格の動向	41%	材料価格の動向	29%
華南	国内需要（売上）の動向	78%	販売価格の動向	49%	人件費の動向	34%
華中	国内需要（売上）の動向	77%	販売価格の動向	45%	その他	23%
西部	国内需要（売上）の動向	75%	販売価格の動向	50%	材料価格の動向	50%

## 2- I 景況認識（企業の業況）

### 5. 前期比で見た今四半期の業況見通し

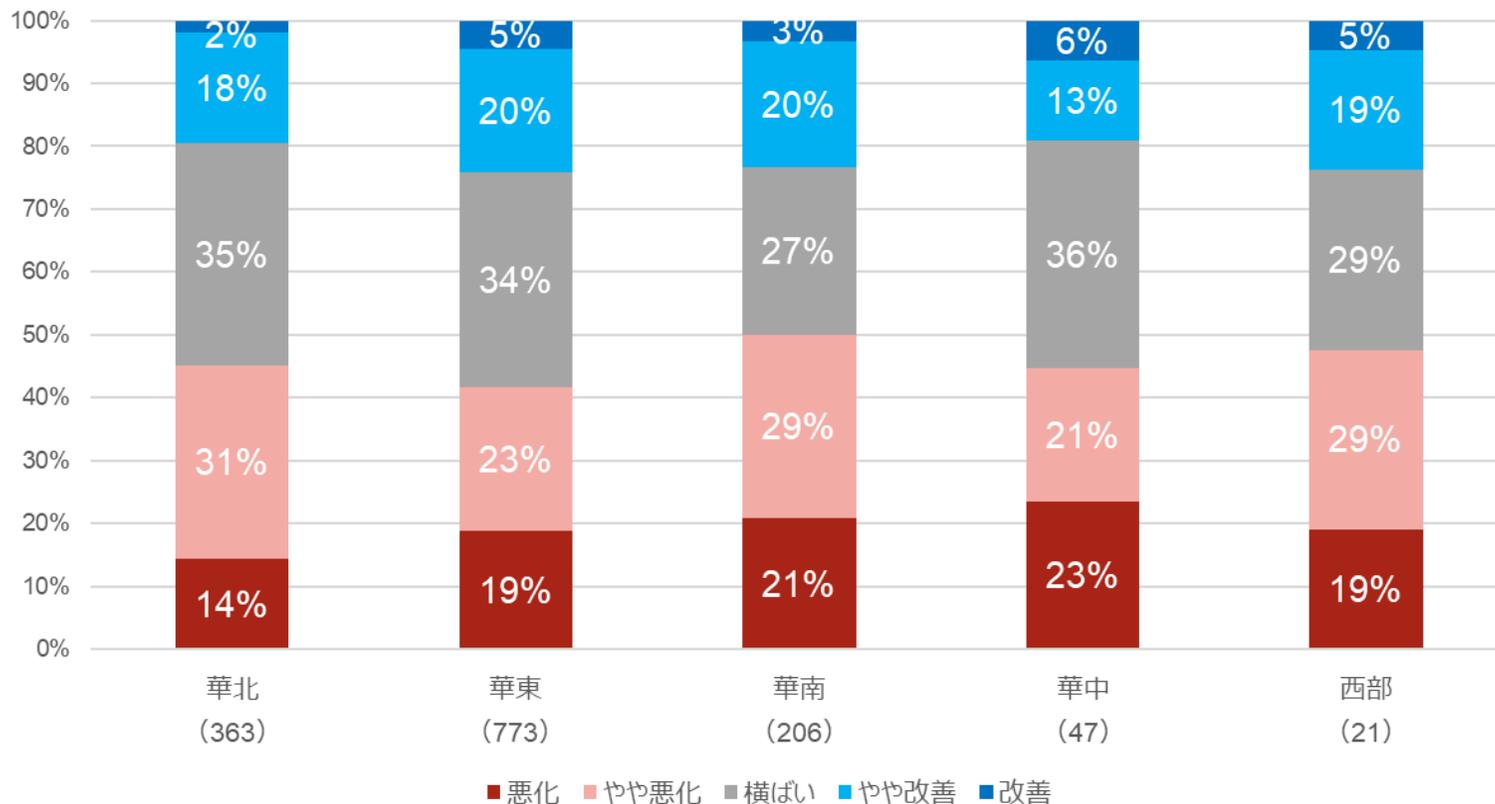
- 中国全体で「悪化」および「やや悪化」と予想した回答が約4割を占めており、一方で「改善」及び「やや改善」と予想した回答が約2割である。
- 地域別では、華南で「悪化」及び「やや悪化」と予想した回答は約5割である。

今四半期の企業の業況予測（中国全体）



■改善 ■やや改善 ■横ばい ■やや悪化 ■悪化

今四半期の企業の業況予測（地域別）



■悪化 ■やや悪化 ■横ばい ■やや改善 ■改善

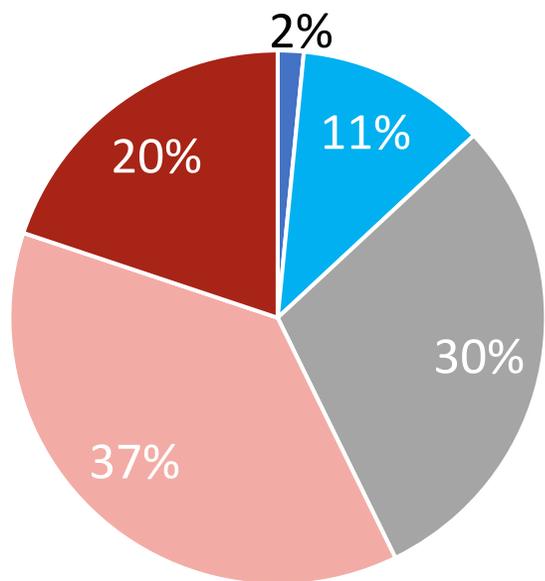
単位：回答数割合（%）、（ ）内は回答数

## 2- I 景況認識（中国国内の景況）

### 6. 前期比で見た今四半期の景況見通し

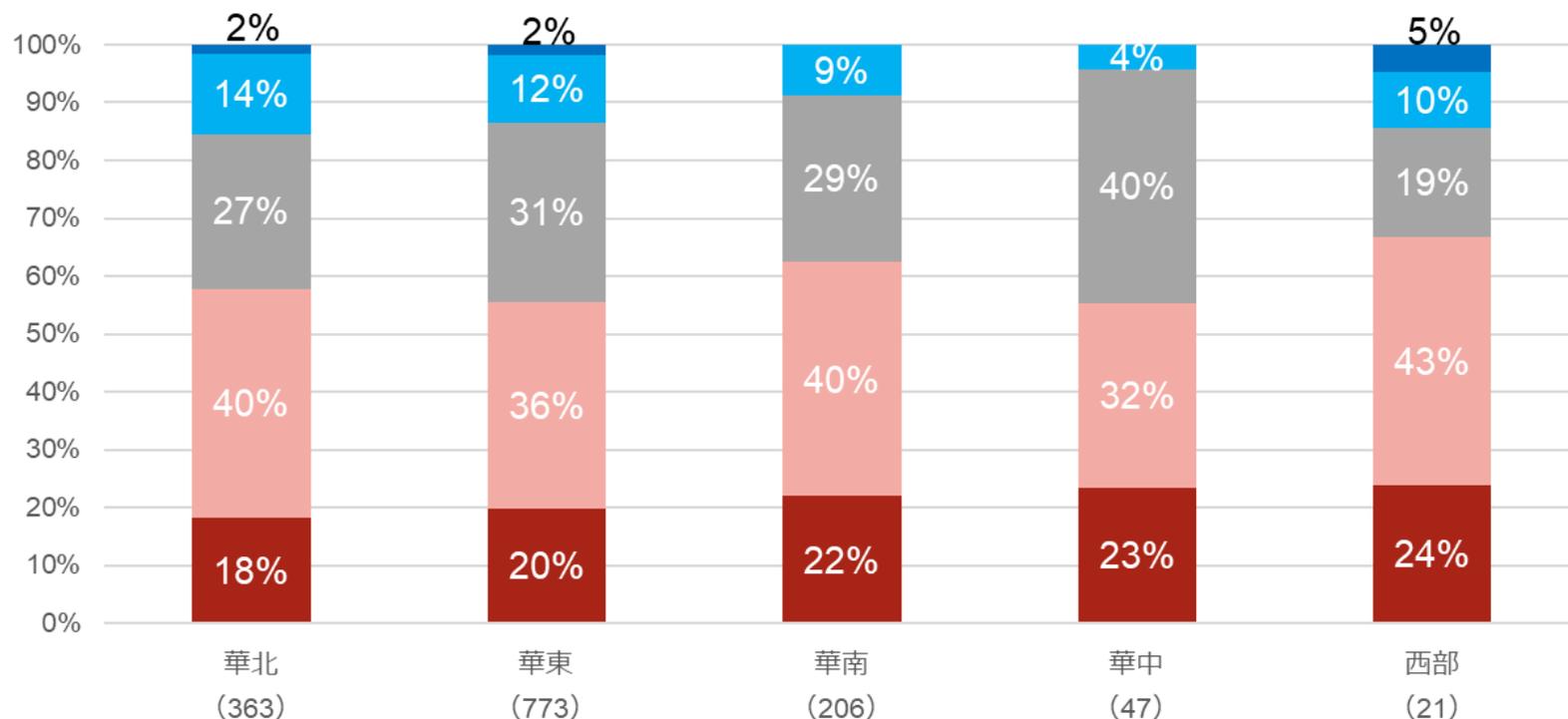
- 中国全体では、「悪化」および「やや悪化」の回答が約6割となった。
- 地域別で見ると、華南と華中で「改善」の回答はゼロであった。

中国国内の景況予測（中国全体）



■改善 ■やや改善 ■横ばい ■やや悪化 ■悪化

中国国内の景況予測（地域別）



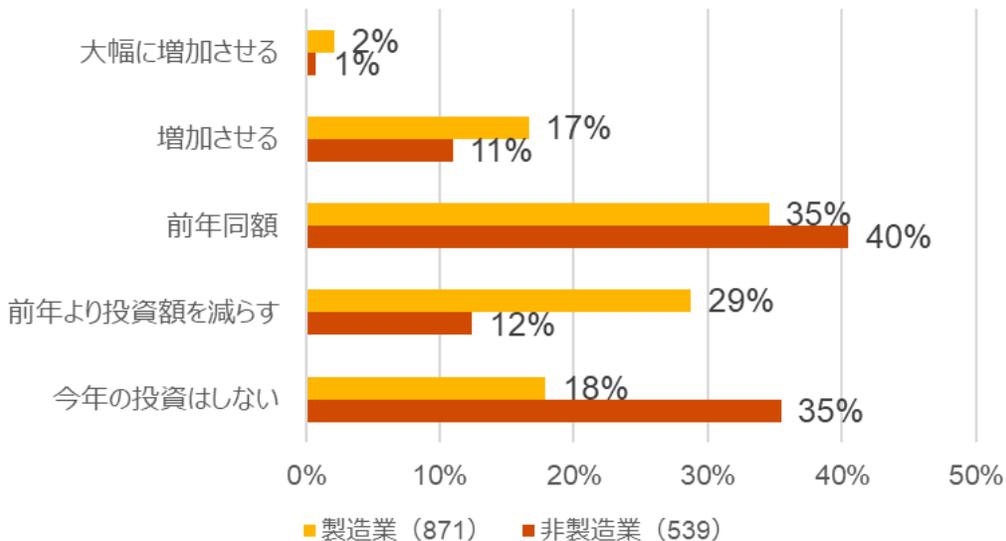
■悪化 ■やや悪化 ■横ばい ■やや改善 ■改善

## 2-I 景況認識（今年の投資額）

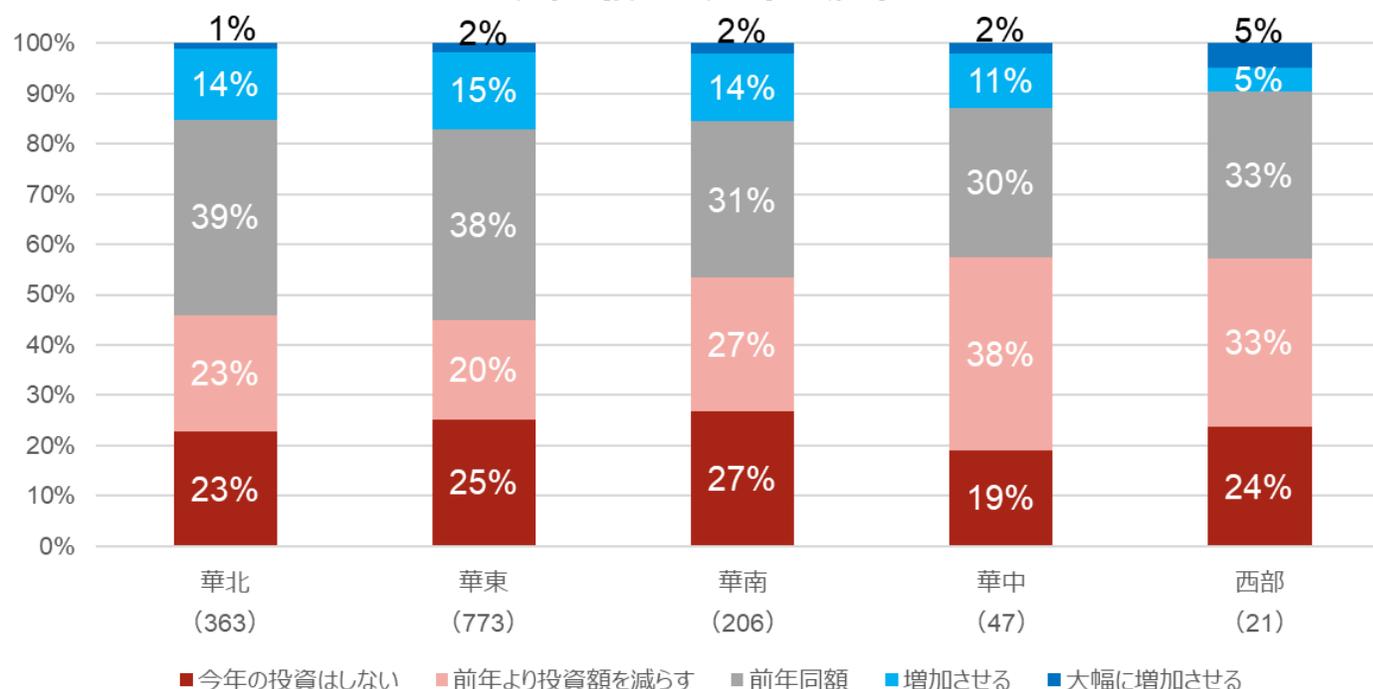
### 7-1. 今年の投資額について

- 中国全体では、「前年同額」の回答が約4割となった。
- 地域別では、華南、華中、西部で「今年の投資はしない」及び「前年より投資額を減らす」の回答が5割を超えている。

今年の投資予定（業界別）



今年の投資予定（地域別）



## 2- I 景況認識（今年の投資額-続き：各社のコメント）

### 7-2. 今年の投資額について、増加/減少の主な理由

#### 大幅増加させる 回答数：23

- 自動化による効率化と機能強化による他社との差別化。（運輸・通信）
- 主力の医療事業の現地生産子会社を設立したため。（医療機器）
- 工場移転による新工場建設費用。（パルプ・紙加工品製造）

#### 増加させる 回答数：204

- 環境関連投資を増やす。（化学）
- 省人化促進 ※人件費高騰による対策。（輸送用機械）
- 車載商品販売増に伴う生産増強。（電気・電子機械）

#### 前年同額 回答数：519

- 老朽設備補修等中心で大きく変化なし。（鉄鋼・非鉄）
- もう少し景気動向を見て増減を判断。（一般機械）
- 中国、他関係国の景況感鑑み判断。（食料品）

#### 投資額減らす 回答数：317

- データ越境の規制により、市場の不確実性が高くなったため。（情報通信）
- 投資に見合った収益を見通すことが出来ない。（金融(元：銀行)・保険・証券）
- 現有リソースの最大活用による効率化。（輸送用機械）

#### 今年の投資はしない 回答数：347

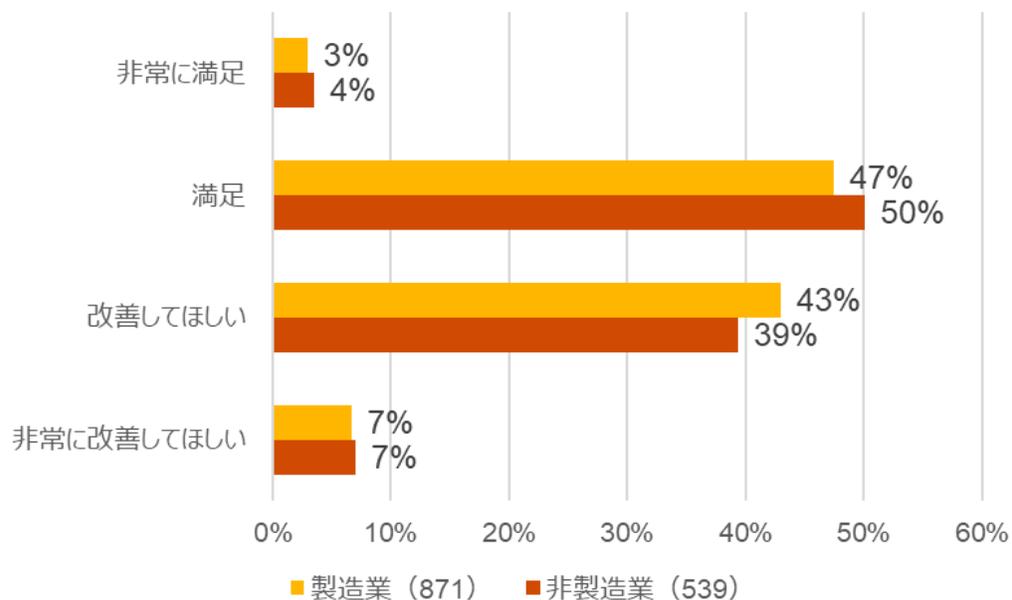
- 東京本社における中国への投資リスク懸念。（商社）
- コスト構造上投資がしにくい環境に加え、エネルギー費用の上昇、原材料、包装材料も上昇しているため、投資を見合わせキャッシュフローを改善させたい。（医薬）
- 大陸の需要及び海外の需要は低迷し、更に原料の相場も高くなり、販路拡大には難航になると推測。（食料品）

## 2-II 事業環境認識（事業環境の満足度）

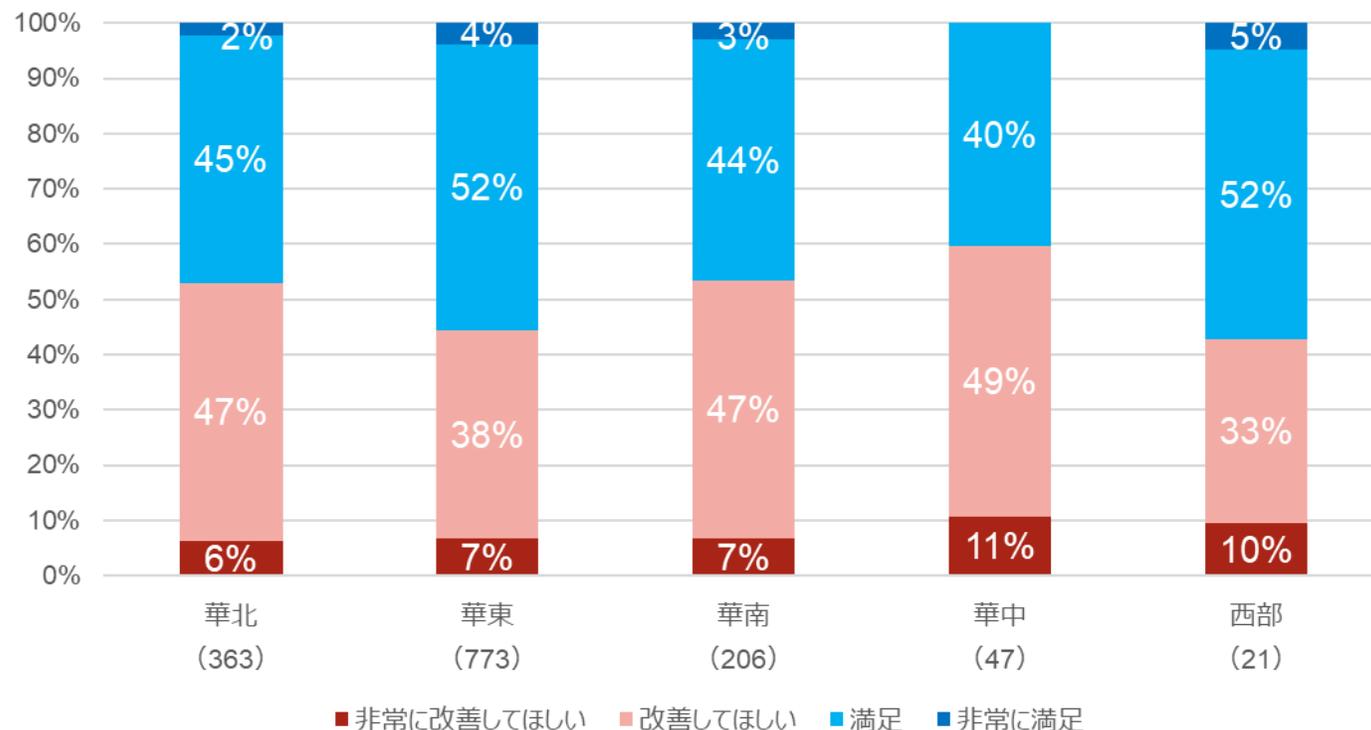
### 1. 事業環境の満足度

- 中国全体では、「非常に満足」及び「満足」の回答数と「非常に改善してほしい」及び「改善してほしい」の回答数が同程度となった。
- 地域別では、華北、華南、華中で「非常に改善してほしい」及び「改善してほしい」の回答が5割を超えている。

事業環境の満足度（業界別）



事業環境の満足度（地域別）



## 2-II 事業環境認識（事業環境の満足度-続き：各社のコメント）

### 1-2. 事業環境について満足している/改善してほしい具体的な内容

#### 非常に満足

回答数：45

- インフラ及び政府支援。（金属プレス加工）
- 既存事業における出張地へのアクセスの良さ。（商社）
- 税金・補助金等政府から手厚い対応を受けている。（電気・電子機械）

#### 満足

回答数：683

- コロナも終息し、中国国内の移動が便利。（小売）
- 昼間の電気料金が値下げされ、事業振興の政策がなされている。（化学）
- 当局の尽力により、非銀行ローン市場はP2Pやネット金融などの非正規企業は淘汰される。（金融）

#### 改善してほしい

回答数：586

- 訪中ビザ手続きの簡素化と不要化。（商社）
- 外資に対する規制の強まり（個人情報管理等）（食料品）。
- 突然の停電、停水などが発生する為、安全性も含めて操業への影響が大きい。（化学）
- 自動車関係の政府の補助がNEV中心となり、エンジン車への補助が少ないので改善してほしい。（プラスチック製品）

#### 非常に改善してほしい

回答数：96

- 水産品はじめ、日本産食品の販売環境改善。（商社）
- 景気対策、税制優遇制度等外資企業の経営活動の後押しを希望。（運輸・通信）
- 会社側が負担する社会保険負担が大きすぎる。（一般機械）

## 2-II 事業環境認識（事業環境の優位性）

### 2. 事業環境の優位性（複数選択可）

- ▶ 中国全体では、「人材の集積」の回答が多く、次いで、製造業では「物流」、非製造業では「販売先の集中」となった。
- ▶ 地域別では、華北と華東で「人材の集積」が多く、華南では「サプライチェーンの集積」、華中と西部では「販売先の集中」の回答が多かった。

所在地の事業環境の優位性（業界別）

	製造業 (871)	非製造業 (539)
人材の集積	34%	43%
販売先の集中	29%	33%
物流	31%	18%
サプライチェーンの集積	29%	19%
当局の産業支援	20%	13%
その他	13%	17%
イノベーション能力	2%	5%

所在地の事業環境の優位性（地域別）

	華北 (363)	華東 (773)	華南 (206)	華中 (47)	西部 (21)
人材の集積	40%	39%	30%	21%	24%
販売先の集中	21%	32%	38%	43%	43%
物流	19%	29%	29%	32%	5%
サプライチェーンの集積	18%	25%	41%	26%	14%
当局の産業支援	20%	18%	14%	17%	24%
その他	22%	13%	7%	13%	24%
イノベーション能力	3%	3%	4%	2%	5%

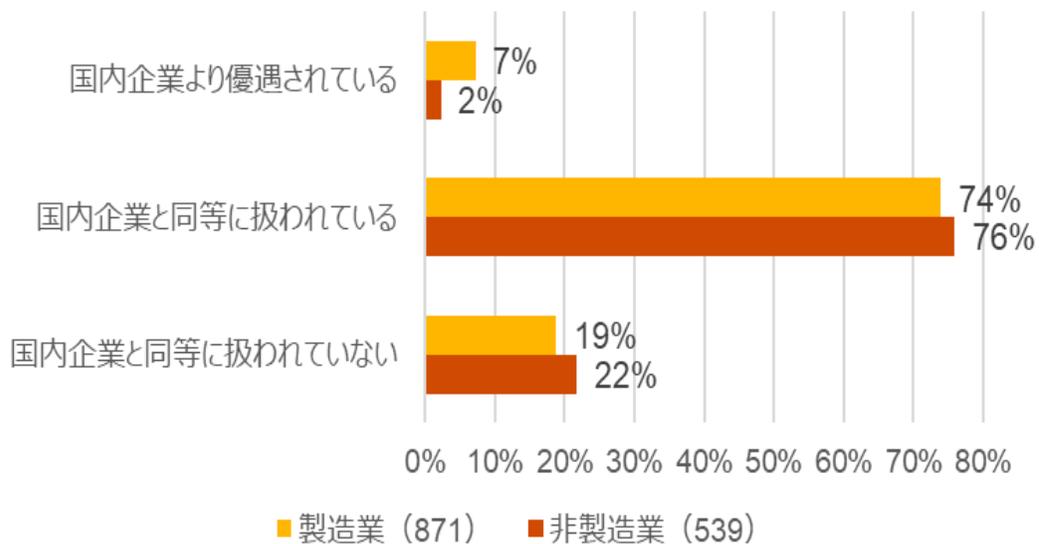
単位：回答数割合（%）、（ ）内は回答数

## 2-II 事業環境認識（政府の政策や執行措置の恩恵）

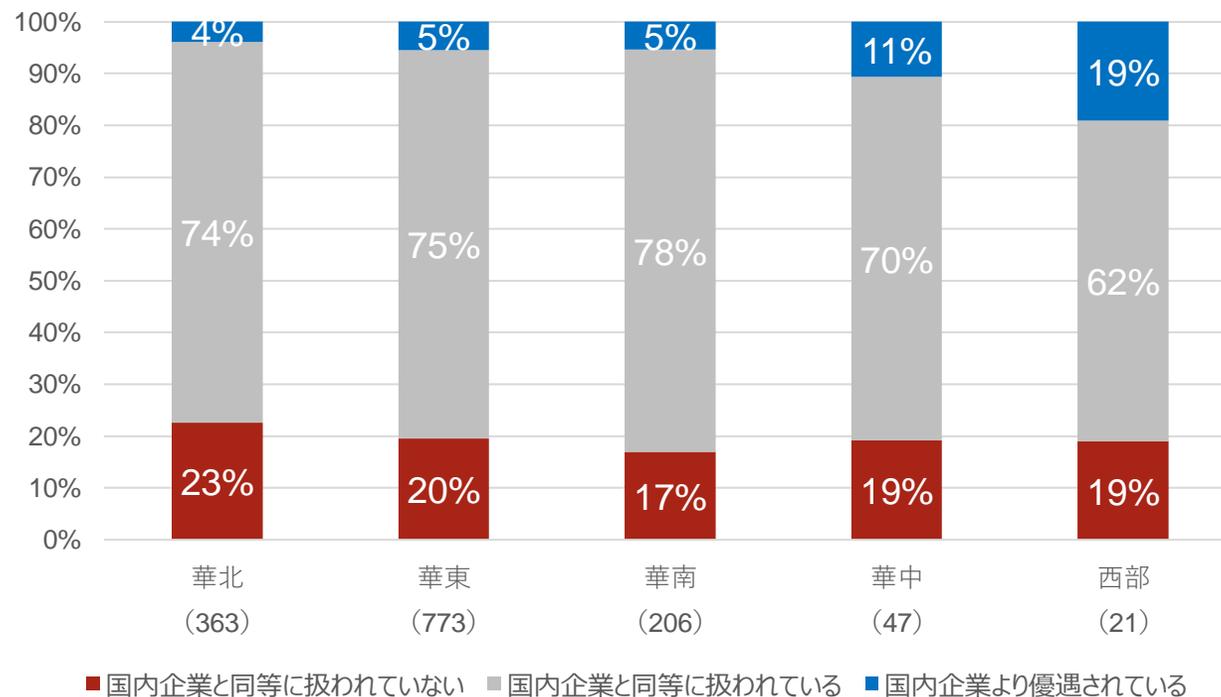
### 3. 国内企業と比較した場合の、政府の政策や執行措置の恩恵について

- ▶ 中国全体では、国内企業と比較し、「同等に扱われている」の回答が約7割となった。
- ▶ 地域別では、華北で「国内企業と同等に扱われていない」の回答が2割を超えている。

政府の政策や執行措置の恩恵について（業界別）



政府の政策や執行措置の恩恵について（地域別）



単位：回答数割合（%）、（ ）内は回答数

## 2-II 事業環境認識（政府の政策や執行措置の恩恵-続き）

### 4-1. 前の質問にて、「国内企業と同等に扱われていない」と回答した企業が、「同等に扱われていない」と思う分野について（業界別）

- 製造業は「規制執行」および「政府の財政支援／補助金（研究開発支援、投入コストなど）」の回答が最も多くなった。
- 非製造業は「規制執行」の回答が最も多く、次いで「政府の財政支援／補助金（研究開発支援、投入コストなど）」の回答となった。「市場アクセス」及び「ライセンス供与」の回答の割合も目立った。

#### 「国内企業と同等に扱われていない」と思う分野（業界別）

	製造業（871）	非製造業（539）
規制執行	9%	9%
政府の財政支援／補助金（研究開発支援、投入コストなど）	9%	7%
税関手続き	3%	3%
市場アクセス（経営許可、外資出資比例の制限など）	2%	6%
政府調達	3%	3%
ライセンス供与	1%	4%
その他	2%	2%
資金調達	1%	1%
知的財産権（IPR）保護	1%	1%
所有権／JV要件	0%	0%

## 2-II 事業環境認識（政府の政策や執行措置の恩恵-続き）

### 4-2. 前の質問にて、「国内企業と同等に扱われていない」と回答した企業が、「同等に扱われていない」と思う分野について（地域別）

- ▶ 各地域共に、「規制執行」及び「政府の財政支援／補助金（研究開発支援、投入コストなど）」の回答が多いが、華北では「政府調達」、華南では「税関手続き」の回答の割合が多い結果となった。

#### 「国内企業と同等に扱われていない」と思う分野（地域別）

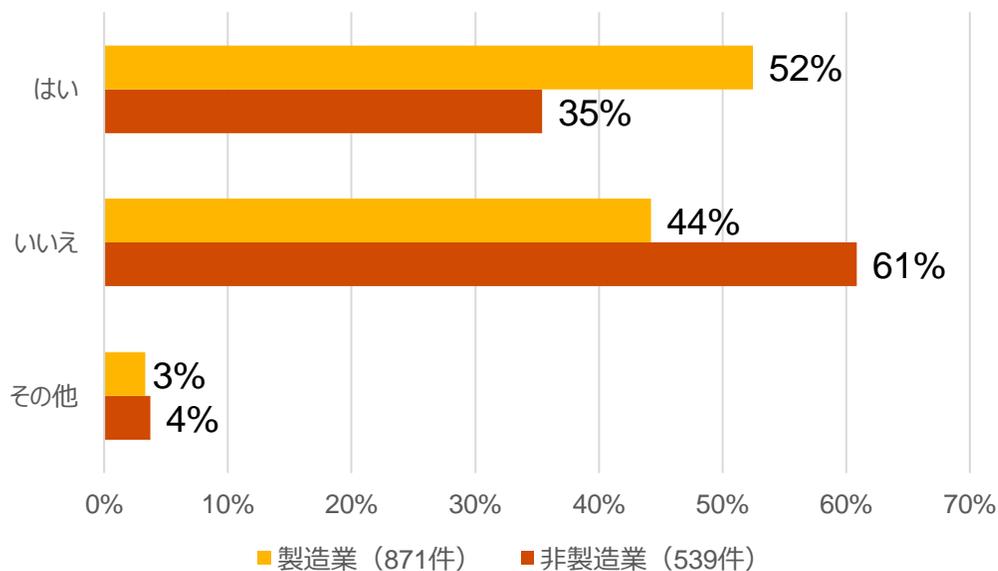
	華北 (363)	華東 (773)	華南 (206)	華中 (47)	西部 (21)
規制執行	11%	9%	7%	11%	5%
政府の財政支援／補助金（研究開発支援、投入コストなど）	10%	7%	7%	11%	14%
税関手続き	3%	3%	5%	2%	0%
市場アクセス（経営許可、外資出資比例の制限など）	4%	3%	2%	2%	0%
政府調達	5%	2%	1%	4%	5%
ライセンス供与	2%	3%	1%	4%	0%
その他	1%	2%	2%	2%	0%
資金調達	0%	1%	1%	4%	0%
知的財産権（IPR）保護	1%	1%	0%	2%	0%
所有権／JV要件	0%	0%	0%	2%	0%

## 2-Ⅱ 事業環境認識（補助金/優遇）

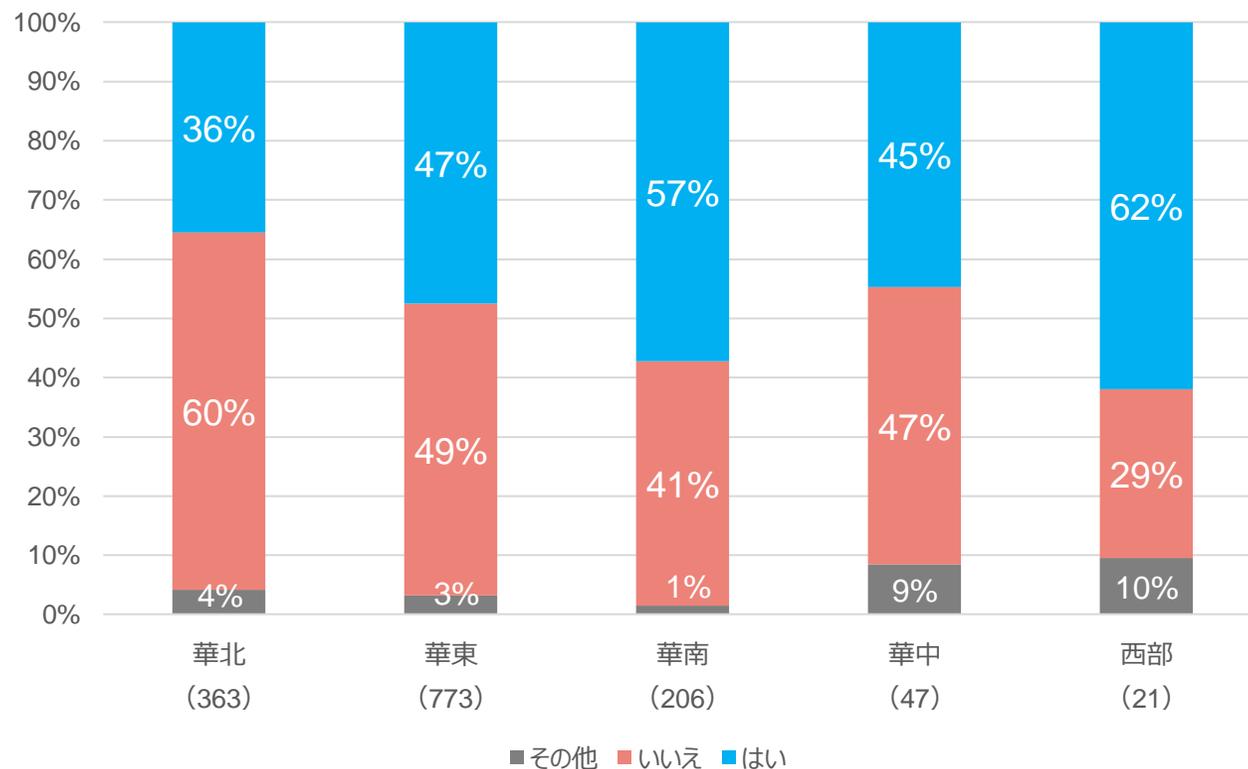
### 5. 中国国内における補助金/優遇を受けているかについて（年に一回程度）

- 製造業では、「はい」の回答が52%である一方、非製造業では、「いいえ」の回答が61%となった。
- 地域別では、華北で「いいえ」の回答が60%となった。

中国国内における補助金/優遇について（業界別）



中国国内における補助金/優遇について（地域別）



単位：回答数割合（%）、（ ）内は回答数

## 2-II 事業環境認識（事業経営における課題-業界別）

### 6-1. 事業経営における課題（業界別、複数回答可）

- 中国全体では、「人件費の上昇」と「国際情勢の影響」の回答が多かった。
- 製造業では「人件費の上昇」の回答が最も多く、次いで「販売価格の下落による影響」の回答となった。
- 非製造業では「国際情勢の影響」の回答が最も多く、次いで「人件費の上昇」の回答となった。

#### 事業経営における課題（業界別、複数回答可）

	製造業（871）	非製造業（539）
人件費の上昇	66%	65%
国際情勢の影響	56%	72%
販売価格の下落による影響	60%	48%
市場需要に合った製品を提供できていない	54%	46%
生産、供給体制の見直し	55%	22%
データ越境等、新規制度への対応コスト増、リソース確保	32%	39%
デジタル化による業務の効率化	31%	28%
経営ガバナンス問題	24%	29%
脱炭素への取組み	26%	17%
物流コストの上昇	18%	16%

## 2-II 事業環境認識（事業経営における課題-地域別）

### 6-2. 事業経営における課題（地域別、複数回答可）

事業経営における課題（地域別、複数回答可）

	華北 (363)	華東 (773)	華南 (206)	華中 (47)	西部 (21)
人件費の上昇	65%	66%	67%	51%	48%
国際情勢の影響	67%	65%	50%	38%	57%
販売価格の下落による影響	52%	54%	61%	68%	76%
市場需要に合った製品を提供できていない	47%	52%	54%	47%	33%
生産、供給体制の見直し	37%	43%	50%	47%	43%
データ越境等、新規制度への対応コスト増、リソース確保	37%	35%	28%	30%	43%
デジタル化による業務の効率化	27%	32%	31%	26%	19%
経営ガバナンス問題	25%	28%	21%	21%	14%
脱炭素への取組み	22%	21%	27%	34%	24%
物流コストの上昇	17%	18%	15%	19%	14%

### 3. 公表内容に対するアンケート

次回以降のアンケート結果では、過去の結果との比較やそれに基づく考察、更に事業環境に向けた具体的な要望などについても掲載いたします。

なお、本レポートをご覧いただいた後、以下のリンクまたはQRコードより本レポートについてのアンケートにご協力をお願い致します。（所要時間：約1分）

公表内容に対するアンケート回答リンク  
（今後の質問事項に関するご要望）

<https://cjcci.mike-x.com/jfaCx>

アンケート回答  
QRコード



#### 本レポートに関するお問合せ先

 中国日本商会（The Japanese Chamber of Commerce and Industry in China）

 +86-10-6513-0829

 担当：松岡 [matsuoka@postbj.net](mailto:matsuoka@postbj.net)

 〒100022 北京市建国門外大街甲26号 長富宮弁公楼2階2007室